

## 低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：宇治(3)外灯更新電気工事
- 2 入札日：令和3年9月10日
- 3 調査対象業者名：日本総合住生活(株) (法人番号3010001033375)
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>調査対象業者は、以下の理由から当該価格で着実な施工が可能と判断し、入札に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 本件工事現場の近隣において空家修繕や小修理を常に実施しており、協力業者の協力により工事費の削減が可能。また、工事現場と調査対象業者の京都支店及び資材倉庫が近距離にあることから、社内経費の削減が可能。</li><li>・ 資材の調達については長く取引のある協力業者から調達することにより、費用を削減。</li><li>・ 同種工事を多数実施しているため、今回も積極的に応札。</li></ul>
入札価格の適切性	<p>入札金額は、予定価格の53.4%であった。調達部設備課が、調査対象業者の積算金額を確認し、当局の積算金額と比較したところ、調査対象業者の積算金額は、当局の積算金額に対して、直接工事費77.2%、共通費17.2%であったが、上記の入札理由により経費削減を行っているためであり、計上漏れは見受けられなかった。</p>
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	<p>手持ち工事による本工事への影響はなく、適正に技術者を配置される。</p>
手持ち資材、手持ち機械の状況	<p>手持ち資材および手持ち機械は保有していない。</p>
労務者の供給見通し	<p>協力会社から労務者を安定的に供給できる計画となっている。</p>
過去に施工した公共工事の施工状況	<p>公共工事の受注実績があり、施工状況に問題はない。</p>
経営状況及び信用状況	<p>特に問題はない。</p>

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：日本総合住生活株式会社